

「労働運動・労働者福祉運動の理念・歴史に学ぶ」青年・女性講座 開催要領

1.開催日時 2008年11月11日(火) 12:30~13:45

2.開催場所 愛媛県勤労会館 6階 鳳凰の間

3.主催 社団法人 愛媛県労働者福祉協議会

4.目的

戦後60年が経過する中で労働運動・労働者福祉運動の理念や歴史、労働組合と生協活動との関わりなど「創業の初心」が希薄になっています。

そうした中で地域を核にした勤労者の生活に関する相談をワンストップで提供するために、労働団体・協同組織の事業団体並びにNPO団体とのネットワーク化により、その実現に向けた取り組みが全国的にすすんでいます。

中央労福協では、労働運動・労働者福祉運動が果たしてきた役割を認識・理解し、これからの地域展開にむけ、次代のリーダー育成が重要な課題であるという認識から、「労働運動・労働者福祉運動の理念・歴史」講座を開催し、リーダー育成に取り組んでいます。

愛媛県労福協でも、中央のミニ講座として講演会を開催し、職場・地域でこれからの運動の伝承者となるリーダーの育成について取り組みます。

5.内容

テーマ 「労働運動・労働者福祉運動の理念・歴史に学ぶ」

講師 中央労福協 会長 笹森 清 氏

以上

第 25 回愛媛勤労者福祉研究集会開催要領

1.開催日時 2008 年 11 月 11 日(火) 14:00～16:00

2.開催場所 愛媛県勤労会館 6 階 鳳凰の間

3.主催 社団法人 愛媛県労働者福祉協議会

4.目的

働く仲間を取り巻く環境は、格差社会や「働く貧困層の拡大」などますます悲惨な状況となっています。年金や医療などの社会保障は揺らぎ、非正規雇用の増加という不安定な雇用構造の中で、勤労国民の暮らしは危機的な状況にあります。こうした格差社会や貧困の現実を直視し、社会の不条理に立ち向かわなければなりません。労福協は、人としての尊厳が保障され、「支え合いと助け合い」の原理が活かされる社会、めくもりのある社会を目指して活動を進めています。

全国で設置が進んでいるライフサポートセンターは、地域社会の弱体化や生活者の孤立が顕在し、崩壊しているといわれる地域コミュニティ再生に向け、市民団体や NPO 団体との連携を目指した新たな役割発揮の活動です。

今回の研究集会では、「労働運動の歴史に学び、社会が変化している中での、新しい労働運動・労働者福祉運動」について研修する機会とします。

5.内容

テーマ 「広く市民に根ざした新しい労働者福祉運動を」(仮題)

講師 中央労福協 会長 笹森 清 氏

以上